

プリンタ VZ-360

取扱説明書

Kett

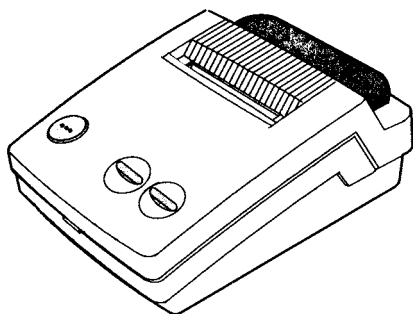
目 次

1. 本体と付属品	5
2. 各部の名称	6
3. 電源の準備	8
4. プリンタ用紙	11
5. プリンタと測定器の接続	16
6. テスト印字	17
7. メンテナンス	18
8. 使用上の注意	21
9. 仕 様	22

1. 本体と付属品

プリンタの梱包を解きましたら、本体と付属品がすべてそろっていることを確認してください。

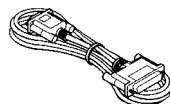
1. プリンタ本体



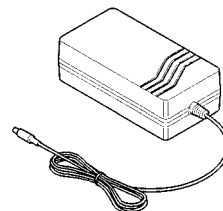
2. 付属品



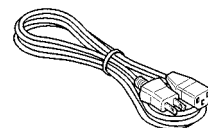
プリンタ用紙



プリンタケーブル



ACアダプタ



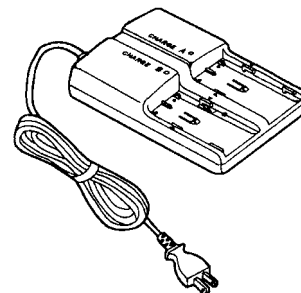
電源ケーブル



取扱説明書



バッテリーパック
(オプション)



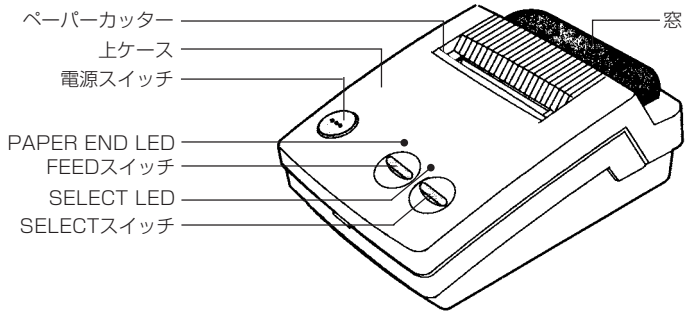
充電器
(オプション)

* プリンタケーブルのコネクタの形状は、ご使用になる測定器によって異なります。

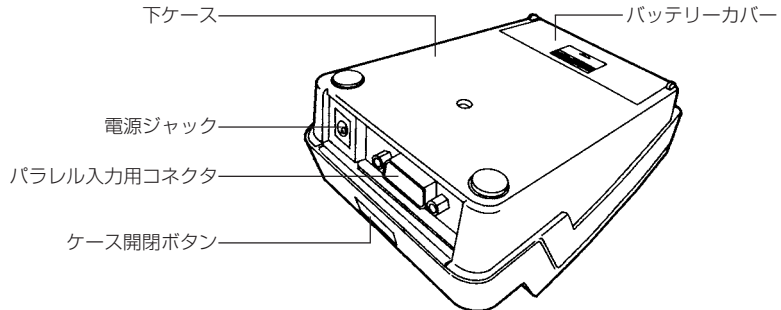
2. 各部の名称

1. 名称

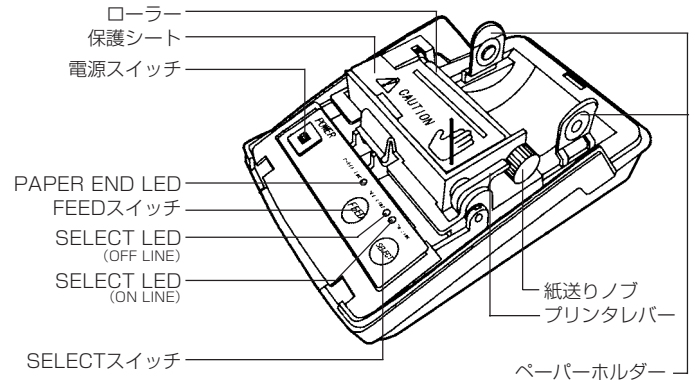
< 本体上面 >



< 本体底面 >



< 本体内部 >



2. 操作部の説明

① POWER(電源)スイッチ

電源のON、OFFに使用します。

押すとSELECT LEDが緑になり、電源が入ります。

再度このスイッチを押すと、電源が切れます。

② SELECT(セレクト)スイッチ/LED

ON-LINE(オンライン)/OFF-LINE(オフライン)の切り替えを行います。

ON-LINE状態時は緑で点灯、OFF-LINE状態時は赤で点灯します。

* 緑で点灯している時(ON-LINE状態)は、データの入力が可能です。(テスト印字中を除く。)

* 印字を一時中断したいときは、このスイッチを押してOFF-LINE状態(SELECT LEDが赤)にします。再度このスイッチを押すと、ON-LINE状態(SELECT LEDが緑)になり、印字が再開されます。

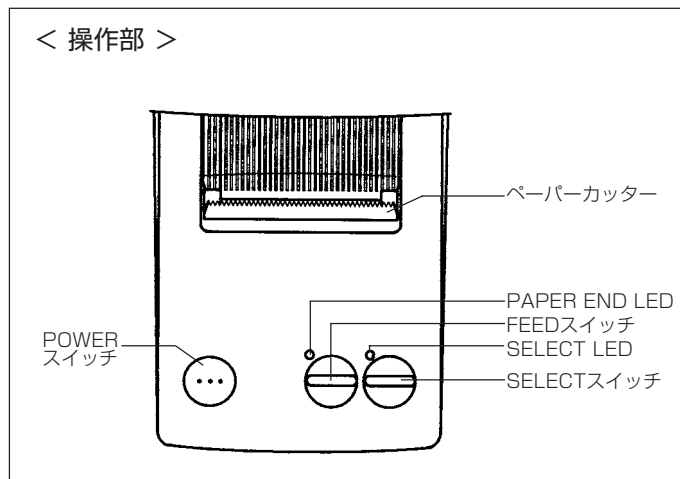
③ FEED(フィード)スイッチ

OFF-LINE状態でこのスイッチを押すと、押している間連続して紙送りを行います。

* FEEDスイッチの機能は、OFF-LINEのとき有効となります。

④ PAPER END(ペーパーエンド) LED

プリンタ用紙がなくなると赤で点灯します。

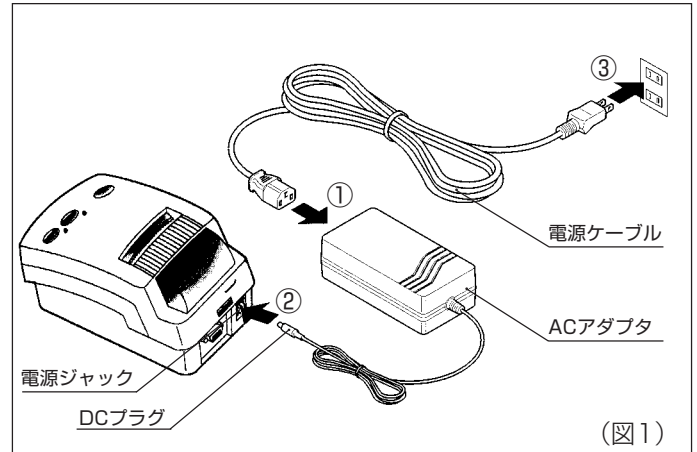


3. 電源の準備

このプリンタは、ACアダプタまたはバッテリーパック（オプション）で使用できます。

1. ACアダプタを使用する場合

- ① 電源スイッチを「OFF」にします。
- ② 図1のように、ACアダプタと電源ケーブルを接続してから、ACアダプタのDCプラグをプリンタ本体の電源ジャックに差し込みます。(図1①、②)
- ③ 電源ケーブルをAC100V(50Hzまたは60Hz)のコンセントに差し込みます。(図1③)
 - * 専用のACアダプタをご使用ください。
 - * ACアダプタをコンセントに差した状態で、DCプラグの先端部には触らないでください。
 - * ACアダプタを外すときは、電源スイッチを「OFF」にし、電源ケーブル、DCプラグの順に外してください。
 - * プリンタを使用しないときは、電源ケーブルをコンセントから抜いておいてください。



2. バッテリーパック(オプション)を使用する場合

(1) バッテリーパック(オプション)の充電

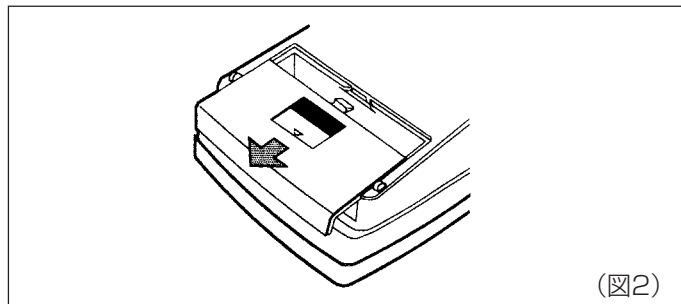
バッテリーパック(オプション)は充電していない状態で出荷されます。

充電器(オプション)に付属の取扱説明書をよくお読みいただき、バッテリーパックを充電してからご使用ください。

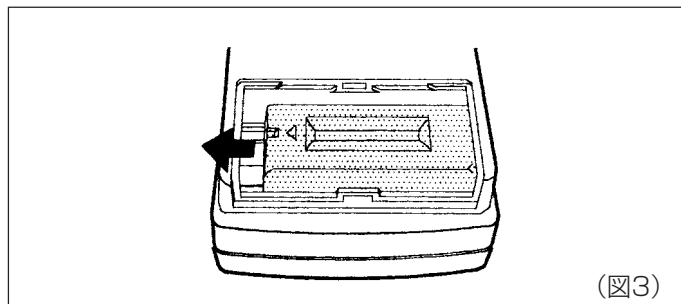
- * バッテリーでご使用の際は、P18「動作機能設定」のBattery modoを有効(Available(ON))にしてご使用になることをお勧めします。設定方法など、詳細はお問い合わせください。
- * フル充電されている場合は、常温でプリンタ用紙約2巻(1巻の長さ30m)の印字(半角文字、連続印刷の場合)が可能です。

(2) バッテリーパック(オプション)の取り付け・取り外し

① プリンタ本体の底面にあるバッテリーカバーを矢印方向にスライドさせて取り外します。(図2)

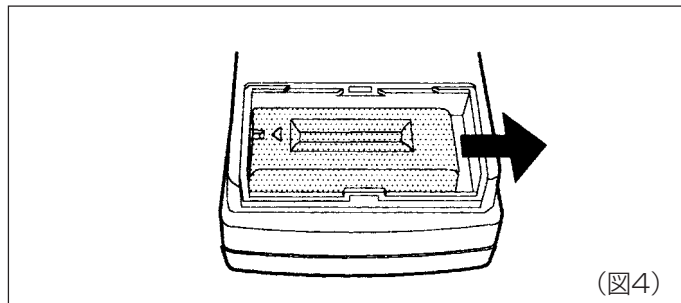


② 図3のように、バッテリーパック上の△マークが左側にくるようにして、矢印方向へスライドさせてセットします。



③ バッテリーカバーをスライドさせて閉めます。

④ バッテリーパックを取り外すときは、図4のようにバッテリーパックを矢印方向へスライドさせ、プリンタを裏返して取り出します。



4. プリンタ用紙

プリンタ用紙は、専用のプリンタ用紙を使用します。

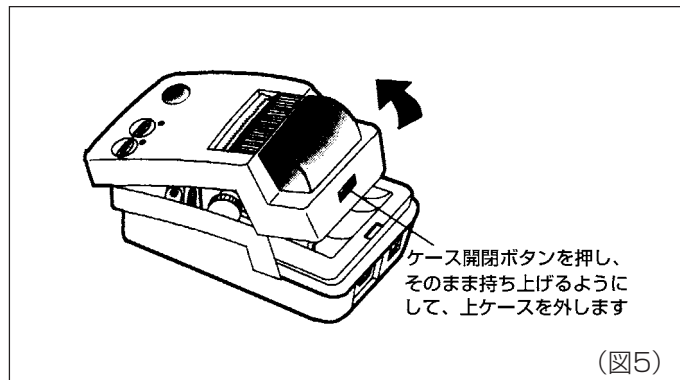
1. プリンタ用紙のセット

① プリンタの電源が「OFF」の状態で行います。

② プリンタ用紙の先端を水平にカットします。

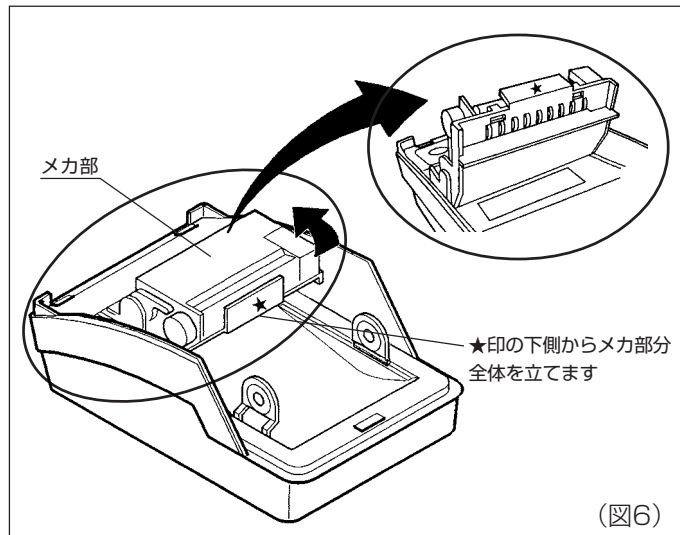
* 感熱紙に糊が付いている部分(シールが貼られていた部分)は印字ができないので、その部分はカットします。

③ プリンタの背面にあるケース開閉ボタンを指で押し、そのまま上ケースを持ち上げるようにして上ケースを外します。(図5)

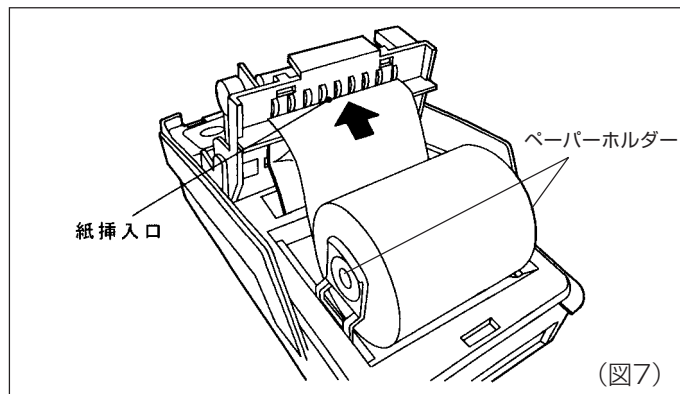


- ④ 図6の★印で示した部分の下側から、メカ部全体持ち上げるようにして、メカ部がほぼ垂直になるように立てます。

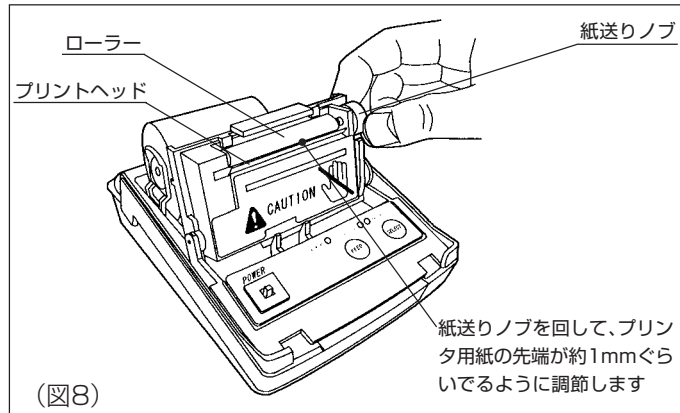
* 印字直後は、メカ部に付いている黄色の保護シートには直接手を触れないでください。高温のため火傷をする危険があります。



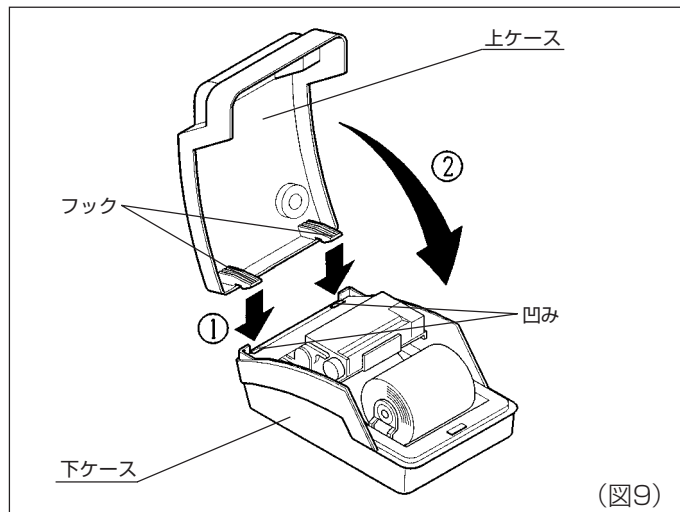
- ⑤ 図7のように、プリンタ用紙の表裏に注意してペーパーホルダーにセットします。
- ⑥ プリンタの電源を入れ、プリンタ用紙の先端をまっすぐにして紙挿入口にゆっくりと差し込みます。自動給紙機能により、自動的にプリンタ用紙が送られ、しばらくすると自然に止まります。(図7)



- ⑦ 紙送りノブを回して、プリンタ用紙の先端がプリントヘッドとローラーの間から約1mmぐらい出る位置まで巻き戻します。(図8)



- ⑧ P12④で持ち上げたメカ部を元の位置に戻し、上ケースをセットします。
このとき、まず上ケースのフックを下ケースの凹みに合わせてから(図9①)、そのまま上ケースをカチッとなるまで下げおろし下ケースにはめ込みます。(図9②)



2. プリンタ用紙の交換

- ① プリンタの電源を切ります。
- ② プリンタの背面にあるケース開閉ボタンを指で押し、そのまま上ケースを持ち上げるようにして上ケースを外します。
- ③ ペーパーホルダーに残ったプリンタ用紙の芯を取り除きます。
- ④ 前項の「**1. プリンタ用紙のセット**」に従ってプリンタ用紙をセットします。

3. 紙詰まりの処理

① 紙詰まりが発生したら、すぐに電源を切ってください。

② 上ケースを外し、メカ部をほぼ垂直になるまで立て、プリンタレバーを前側に倒すと、プリンタ用紙がフリーになります。(図10)

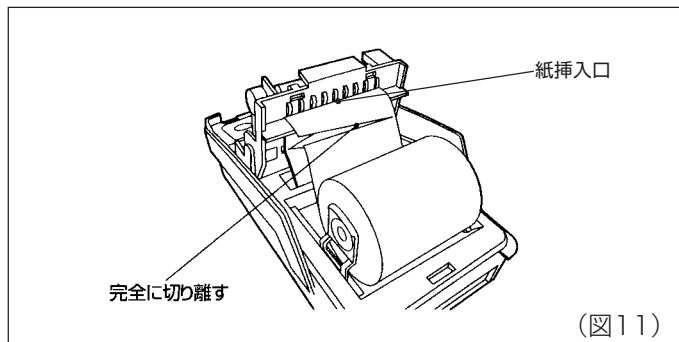
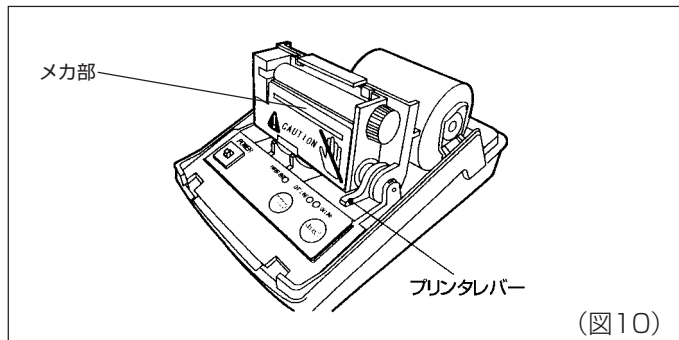
※ 印字直後は、メカ部に付いている黄色の保護シートには直接手を触れないでください。高温のため火傷をする危険があります。

③ プリンタ用紙を紙挿入口の手前で切り離し、ゆっくりとていねいに、詰まった感熱紙を引き出します。(図11)

* 紙を無理に引き出すと、周囲の部品を傷つけたり、変形させてしまいます。どうしても取り除けないときには、修理を依頼してください。

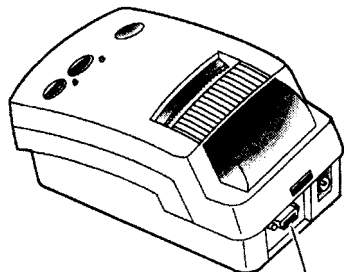
④ プリンタレバーを元に戻します。

⑤ P11「1. プリンタ用紙のセット」⑥以降に従って、プリンタ用紙をセットします。



5. プリンタと測定器の接続

付属のプリンタケーブルを用いて、プリンタ本体背面の
パラレル入力用コネクタと測定器を接続します。



パラレル入力用コネクタ

7. メンテナンス

1. 動作機能設定(初期設定)

本器VZ-360では、出荷時の動作機能設定(右の印字例参照)のみで使用します。

もし誤操作やノイズなどで設定値が狂った場合は、SELECTスイッチとFEEDスイッチを押しながら電源スイッチを入れます。SELECT LEDが赤で点灯し、初期設定に戻ります。

ただし、印字は行いませんので、下記の方法で「動作機能設定」を印字し、設定内容を確認してください。

< 動作機能設定の印字方法 >

- ① 用紙がセットされていることを確認し、電源を切ります。
- ② FEED(フィード)スイッチを押しながら、電源スイッチを入れます。
- ③ 印字が始まったら、FEEDスイッチから手を離します。現在設定されている動作機能が印字されます。
- ④ 再度FEEDスイッチを押すとテスト印字を行い、データ入力が可能になります。(テスト印字については、P17を参照)

< 動作機能設定の印字例(出荷時) >

```
BL-58R II /RS II [VX.XX] XXXX/XX/XX
*****
Data input      = Parallel
International char = Japan
Print mode      = Graphic
Character set    = 24Dot ANK Gothic type
Select switch   = Available(ON)
Paper selection = Normal paper
Upright/inverted = Upright printing
Auto Power Off  = Available(ON)
Battery mode    = invalidity(OFF)
shr=0120 temp=024 shvp=600

Push FEED button => END
Push SEL button => Setting mode
```

● この数値は、プリンタ内部の状態によって異なります。

2. エラー処理

プリンタの電源を入れたとき、SELECT LEDだけが緑色に点灯すれば印字可能です。

以下のようなエラー表示のランプがつくと、プリンタは正常な動作ができなくなるため動作を停止します。正しく動作しないときは、以下を確認してください。

エラー表示		考えられる原因	対処法
SELECT LED	PEPER END LED		
● 赤 点灯	● 赤 点滅	内部部品の不具合など	ACアダプタまたはフル充電されたバッテリーパックを使用し、電源を入れなおしてください。 電源を入れなおしても動作しない場合は、少し時間をおいてから(約30分)もう一度電源を入れなおしてください。 それでも動作しない場合は、修理を依頼してください。
● 赤 ● 緑 点滅	紙があるとき→消灯 紙がないとき→● 赤 点灯		
● 赤 点滅	紙があるとき→消灯 紙がないとき→● 赤 点灯	プリンタレバーが上がっている	プリンタレバーを下げます。
● 赤 点灯	● 赤 点灯	プリンタ用紙が入っていない	プリンタ用紙を正しくセットします。

* ヘッド温度が+90℃以上になると、自動的に電源が切れます。

3. 電圧チェック

オプションのバッテリー使用時には、自動的にバッテリーの電圧をチェックして、異常があるときは次の2種類のリセットがかかります。

① ソフトリセット(電源電圧が5.1V以下になったとき)
電源スイッチはONになっていても、電源が切れます。
この場合、電源スイッチを入れ直すと電源が入る場合もありますが、バッテリーを再充電してください。

② バッテリーリセット(電源電圧が10秒間に5.0V以下になったとき、または電源電流が20秒間に6A以上流れたとき)
電源スイッチはONになっていても、電源が切れます。
この場合は、電源スイッチを入れ直しても電源は入りません。バッテリーを再充電してください。

* バッテリーリセットは待機中にも発生しますが、印字中のほうが発生しやすい動作です。

8. 使用上の注意

1. 設置場所

安定した場所(温度0~40℃、湿度20~80%RHの結露しない場所)に設置し、次のような場所は避けてください。

- * 強い振動のある場所
- * 直射日光の当たる場所
- * ホコリ・塵、水分、油分の多い場所
- * 電磁ノイズ、腐食性のガスが発生する場所

2. 取り扱い方

- ① 落としたり、衝撃を与えないでください。
- ② ご自分で分解したり、修理することは絶対におやめください。
- ③ 変な音やにおいがしたり、煙が出たりして、プリンタに異常のあるときは、ただちに電源を切り、修理を依頼してください。
- ④ 上ケースを外したままで使用しないでください。粉塵などにより、故障の原因になります。

3. プリンタ用紙

必ず規格のプリンタ用紙をお使いください。また、プリンタ用紙の表面は特殊加工されており、熱や水分によって発色することがありますのでご注意ください。

4. 電 源

必ず指定されたACアダプタ、バッテリーパック、充電器をご使用ください。

また、長期間使用しない場合は、バッテリーパックを本体から外し、ACアダプタはコンセントとプリンタから外しておいてください。

- * 低温使用時は、電池の消耗が早くなることがあります。
- * ACアダプタは、AC100V(50/60Hz)でご使用ください。

5. お手入れの仕方

表面が汚れたときは、柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどいときは、柔らかい布を中性洗剤を少し入れた水に浸し、よく絞ってから拭いてください。

- * シンナー・ベンジンなどの薬品は絶対に使用しないでください。
- * プリンタの内部を絶対に水などで濡らさないでください。

9. 仕 様

1. プリンタ仕様

印字方式	: サーマルラインドット方式
総ドット数	: 384ドット
ドット密度	: 8ドット/mm
印字幅	: 48mm
印字速度	: 400dot lines/sec
駆動電圧 7.2V	: (50.0mm/sec)
文字構成・寸法・印字桁数	: ●16ドット系 半角文字 48桁 16×8ドット 2.0×1.0mm 全角文字 24桁 16×16ドット 2.0×2.0mm ●24ドット系 半角文字 32桁 24×12ドット 3.0×1.5mm 全角文字 16桁 24×24ドット 3.0×3.0mm
横ドットピッチ	: P=0.125mm
紙送りピッチ	: P=0.125mm
紙送り力	: 50g以上
紙保持力	: 80g以上
寿命 (25℃定格エネルギーの場合)	
耐パルス性	: 1億パルス以上(印字率12.5%)
耐摩耗性	: 50km以上

データ入力制御方式	: パラレル入力(セントロニクス準拠)
文字種類	: JIS X 0208-1983準拠 明朝体 JIS第一水準非漢字 520種 漢字ROM使用 JIS第一水準漢字 2965種 JIS第二水準漢字 3388種
電 源	内部電源 : DC7.2V、リチウムイオン電池(UR-100)1個 外部電源 : DC7.2V、5.5A(ACアダプタ使用・BL-100W)
消費電流	待機時 : 100mA以下 印字時 : 平均3.0A(最大3.5A) ^{注1}
外形寸法	: 106(W)×173(D)×76.6(H)mm
質 量	: 0.4kg(本体のみ)

注1) 駆動電圧7.2V、同時通電ドット数64ドット時での値です。

2. 使用環境

動作温度	: 0℃～+40℃、20%～80%RH
保存温度	: -10℃～+60℃、10%～95%RH

The logo for Kett, consisting of the word "Kett" in a white, bold, sans-serif font inside a dark grey square.

株式会社ケツト科学研究所

●URL <http://www.kett.co.jp/> ●E-mail sales@kett.co.jp

東京本社 東京都大田区南馬込1-8-1 〒143-8507
TEL(03)3776-1111 FAX(03)3772-3001

大阪支店 大阪市東淀川区東中島4-4-10 〒533-0033
TEL(06)6323-4581 FAX(06)6323-4585

札幌営業所 札幌市西区八軒一条西3-1-1 〒063-0841
TEL(011)611-9441 FAX(011)631-9866

仙台営業所 仙台市青葉区二日町2-15 二日町鹿島ビル 〒980-0802
TEL(022)215-6806 FAX(022)215-6809

名古屋営業所 名古屋市中村区名駅5-6-18 伊原ビル 〒450-0002
TEL(052)551-2629 FAX(052)561-5677

九州営業所 佐賀県鳥栖市布津原町14-1 布津原ビル 〒841-0053
TEL(0942)84-9011 FAX(0942)84-9012